



~陸前高田市・横芝光町へみかんを贈ろう!~
みかんでつなぐスポーツの絆



日時 平成25年11月29日（金）13時30分～16時00分
場所 松田みかんオーナー組合 井上栄一 園
参加者 松田中学校女子バレーボール部16名、町職員2名



陸前高田市と松田町の交流は、戸羽市長が松田町の生まれということから始まりました。スポーツ分野の交流としては、平成23年度に広田町スポーツ少年団を松田町に招待し、野球で親睦を深めたのをきっかけに、平成24年度には松田町の特産品であるみかんを広田小中学校へ贈りました。そして、平成25年8月10～12日にはその絆をさらに深めるため、気仙中学校の女子バレーボール部と、姉妹町である横芝光町からも横芝中学校及び光中学校の女子バレーボール部を招待し、バレーボールでの交流を行いました。今回の事業では、今まで築き上げてきた陸前高田市と横芝光町との絆をより深めるとともに、被災地をいつまでも忘れないという気持ちをこめて、バレーボールで交流をした松田中学校女子バレーボール部が収穫したみかんを気仙中学校と横芝中学校、光中学校へ贈ることとしました。



みかん狩りは、爽やかな秋晴れとなった11月29日（金）に、松田中学校女子バレーボール部16名が参加し、行われました。みかん狩りに初めて挑戦した生徒も多く、みかん園オーナーの井上栄一さんの指導の元、松田町の自然が育んだ美味しいみかんを心を込めて収穫しました。生徒からは「また一緒にバレーボールがしたい」「松田町のみかんを食べて、元気になってほしい」との声も聞かれました。気仙中学校と横芝中学校、光中学校へ松田町みかんオーナー組合オリジナル段ボール箱5箱分のみかんと、松田中学校女子バレーボール部と作成したメッセージ入りのアルバムを贈りました。予想していたより多くのみかんを収穫でき、たくさんの思いを込めたみかんを一緒に汗を流した仲間へ贈ることが出来ました。

